

2019 5 28

活

良心を越え今年何の“くびき”

1. 真情を吐露あはれ...

- ・ 任期の6割が経過の中心。課題。責任の大きさを察。いつかの空回り
- ・ 私への初心と成長。これはいいこと
- ・ 私自身への批判の声(直接には)多くを聞かす
あはれ。“裸の王様” “慢心” は厳しく戒めろ。
- ・ 彼ら。「次がある」と思えば“ゆりか”が出る。(使命感)

2. 教務と首長の関係

「政治的分業」の地域での教育行政を行うシステム(文科省)
(これは「不即不離」?)
このシステムが阻害要因とは、(…あるか?) (責任の所在)
自治体と一体となる政策層(省)が求められる。

総合教育会議

基本は日常的に情報・意見交換を行うこと。
(密に)

ex.

- ① プログラム「教育2020全面実施」への準備状況
- ② 英語教育
- ③ “道徳”の評価

教師の“御三方改革”の申し込みに取組みが各社に
軋軋を生じて…ある…など。